



平成 28 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス
代表者名 取締役社長 谷川 浩道
(コード番号：7189 東証第一部、福証)
問合せ先 経営企画部長 本田 隆茂
(TEL 092 - 476 - 5050)

平成 29 年 3 月期の通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社の平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想及び配当予想について、下記のとおりお知らせします。

記

1. 平成 29 年 3 月期通期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の連結業績予想

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
平成 29 年 3 月期	146,500	34,500	23,000	128 円 06 銭

(注) 当社は、平成 28 年 10 月 3 日に共同株式移転の方法により、株式会社西日本シティ銀行、株式会社長崎銀行及び西日本信用保証株式会社の完全親会社として設立されました。

上記の連結業績予想には、株式移転前の親会社であった株式会社西日本シティ銀行の中間期の連結業績を含めています。したがって、業績予想の計算期間は、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までとなります。

なお、株式移転前の株式会社長崎銀行及び西日本信用保証株式会社は株式会社西日本シティ銀行の連結子会社であったため、当社の連結範囲と株式移転前の株式会社西日本シティ銀行の連結範囲は実質的には変更ありません。

(ご参考)

株式会社西日本シティ銀行

平成 29 年 3 月期通期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の連結業績予想

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
平成 29 年 3 月期	147,000	35,500	23,000	29 円 30 銭

(注) 株式会社西日本シティ銀行を親会社とする旧組織を前提に、本年 5 月 10 日に公表した予想値。

平成 28 年 3 月期通期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の連結業績

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
平成 28 年 3 月期	154,905	42,983	26,921	34 円 20 銭

2. 平成 29 年 3 月期の配当予想

平成 29 年 3 月期の配当につきましては、株主還元方針に基づき、通期の連結業績予想や財務状況等を踏まえ、1 株当たり 12 円 50 銭の期末配当を実施する予定です。

なお、当社が実施する予定の期末配当金 12 円 50 銭は、株式移転比率（株式会社西日本シティ銀行の普通株式 1 株に対して当社の普通株式 0.2 株）で換算すると株式移転前の 2 円 50 銭に相当します。したがって、株式会社西日本シティ銀行が実施する予定の中間配当金 2 円 50 銭と合計した場合の年間配当金は 5 円に相当します。

	1 株当たり配当金
	期末
普通株式	12 円 50 銭

(ご参考)

株式会社西日本シティ銀行の配当の状況

平成 29 年 3 月期の中間配当は、共同株式移転により当社の完全子会社となった株式会社西日本シティ銀行の株主に対し、次のとおり実施する予定です。

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
平成 28 年 3 月期	2 円 50 銭	3 円 50 銭	6 円 00 銭
平成 29 年 3 月期	2 円 50 銭		

3. 当社の株主還元方針

当社は、以下のとおり株主還元方針を定めましたのでお知らせします。

なお、この方針は、株式会社西日本シティ銀行が定めていたものと実質的には変更ありません。

銀行持株会社の公共性と経営の健全性維持の観点から、適正な内部留保の充実による財務体質の強化と株主の皆さまへの安定的な配当の継続実施を基本方針とします。

具体的には、1 株につき年間 25 円の安定配当をベースに、親会社株主に帰属する当期純利益に対する総還元性向 25%程度を当面の目安とし、その時々々の経済情勢や財務状況、業績見通し等も勘案しつつ、各期の還元内容を決定します。

以上

《本件に関するご照会先》

西日本フィナンシャルホールディングス 経営企画部 TEL : 092-476-5050